



平成29年度

舞鶴市社会福祉協議会事業報告書



社会福祉法人舞鶴市社会福祉協議会

基本目標 1

地域自治・地域コミュニティの再構築

「つながる活動」

1. 地域自治活動・地域福祉活動への支援と啓発

(1) 地域担当制の取り組み状況

新たに地域包括支援センター単位の7地域に担当職員を配置し、地域福祉事業や会議等に積極的に参加することで地域の状況把握に努めました。

- ① 自治会長・民生児童委員合同会議等への参加（2地域 延べ 3回）
- ② 地域包括支援センター圏域会議・ケア会議への参加（延べ 11回）
- ③ 地域担当職員の地域福祉事業等への参加・協力（延べ 53事業）

(2) 地域まるごと支えあい助成金交付事業

サロン実施団体、老人クラブ、住民団体など5団体が実施する、高齢者の居場所や外出の機会をつくるための事業に対して助成しました。

☆ 助成額 232,776円（共同募金配分金）

2. 地域住民がつながる活動の支援

(1) 地域福祉活動を行う団体等への事業費助成

民生児童委員協議会、自治連区長連協議会、南福祉協議会が実施する地域福祉の推進を目的とした事業に助成しました。

- ① 民生児童委員連盟（「民児連まいつる」の発行）
- ② 自治連・区長連協議会（「自治会長・区長のつどい」の開催）
- ③ 南福祉協議会（「南福祉協議会だより」の発行）

☆ 助成額 330,000円（共同募金配分金）

(2) ホタルの夕べ・交歓会

東大浦地区旧原小学校区内の各団体で組織された実行委員会との共催で、地域住民と児童養護施設舞鶴双葉寮の児童との交流事業を実施しました。

・実施状況 8月10日 河辺原公民館 参加者 62名

(3) 「第36回身体障害者・児と家族の集い」

南福祉協議会が主催する地域で生活する障がい者（児）とその家族の交流会に協力と助成をしました。

・実施状況 8月27日 南公民館 参加者 37名

☆ 助成額 70,000円（共同募金配分金）

3. 地域の福祉団体との協働事業の展開

(1) 民生児童委員協議会との協働事業 (別表P18~20)

民生児童委員協議会と共催で高齢者や障がい者、子育て世帯等を対象に地域の方々とのつながりを深め、孤立防止のため、集いや友愛訪問活動等を実施しました。

・実施状況 13民児協 61事業

☆ 助成額 1,073,249円 (共同募金配分金)

(2) ボランティアグループとの協働事業 (別表P21)

ボランティアグループと共催で障がい者等を対象に外出の機会と仲間づくりのため、集いなどを実施しました。

・実施状況 4グループ 5事業

☆ 助成額 81,919円 (共同募金配分金)

基本目標 2

地域福祉の質の向上 「居場所づくり・仕組みづくり」

1. サロン活動支援

地域の中で支援が必要な方を対象に、孤立防止と地域のつながりを強めるためのサロン活動を支援しました。

(1) 地域ふれあいサロンの立ち上げ相談

新たにサロンを立ち上げようとする6団体の相談支援を行いました。

(2) 地域ふれあいサロン活動助成

子育て世代等を対象としたサロンを実施している4団体（子育て3団体、高齢者1団体）に対し、会場費や運営費の助成をしました。

☆ 助成額 91,067円（ふれあいのまちづくり事業）

(3) 地域ふれあいサロン活動支援

① 相談支援

サロン活動を実施している8団体に対し、実施方法・内容についての相談を受けたほか、レクリエーション機材の貸出しを行いました。

② 研修の実施（視察研修）

サロン活動者を対象とした視察研修として、「きょうと地域福祉活動実践交流会in乙訓」に参加しました。

・実施状況 2月17日 長岡京市 参加者 31名

☆ 事業費 202,290円（ふれあいのまちづくり事業）

2. 地域の見守り活動

在宅のひとり暮らし高齢者等、支援を要する地域住民の見守り、孤立防止の活動の支援を行いました。

(1) 地域ひとつなぎ事業（府社協助成事業）

ひとり暮らし高齢者等の要支援者宅への友愛訪問、電話による安否確認等を実施する地域の25団体への活動費を助成しました。

☆ 助成額 670,000円（法人運営事業）

(2) 地域支えあいサポーター活動

お話しボランティア5名が、支援を要する2世帯の在宅高齢者を定期的に訪問し、傾聴活動を実施しました。

3. 舞鶴災害ボランティアセンターの活動

災害ボランティアセンターとして、台風21号災害支援活動や災害ボランティアに関する研修へ参加しました。

(1) 災害ボランティアセンター関係者会議

・開催回数 6回（内、5回は台風21号災害支援について）

(2) 研修会等への参加

- ① 京都府災害ボランティアセンター総会 (6/11)
- ② 災害ボランティアセンター全体研修会 (6/11)
- ③ 市町村社協災害ボランティア担当者会議 (6/30)
- ④ 福祉避難所サポートリーダー養成研修 (10/2)

(3) 広報活動

- ① 舞鶴総合防災訓練パネル展示による啓発活動
・実施状況 10月14日 海上自衛隊教育隊グラウンド
- ② 災害ボランティアセンターメール配信
台風21号災害支援ボランティア募集のほか、大規模災害への支援を迅速に行えるよう、メール配信サービスへの登録を呼び掛け
- ③ 舞鶴災害ボランティアセンターfaceBookによる情報発信

(4) 平成29年台風21号災害被災者支援活動

- ① 設置場所 舞鶴21ビル・日通倉庫西側駐車場
- ② 活動内容 ボランティア受付、被災世帯支援
- ③ 活動期間 10月25日から29日（実働3日間）
- ④ 活動実績 ボランティア受入数 216名、活動件数 31件
- ⑤ 経費 599,058円（人件費を除く）
共同募金会災害支援制度支援資金交付金 300,000円
府地域力再生プロジェクト支援事業交付金 297,000円

4. 広報・情報発信事業

(1) 広報紙「まいづるのふくし」の発行

新たに地域の福祉活動を紹介するページを増やしカラー印刷としました。

- ・発行部数 延べ23,900部（年4回）発行、
- ・配付先 自治会回覧や民生児童委員、関係機関に配付
- ☆ 事業費 588,405円（共同募金配分金）

(2) ホームページの活用

- ・実施状況 年間総アクセス数 7,857件

(3) 報道機関への情報提供

民生児童委員やボランティア団体との協働事業をはじめ、本会の各種事業の情報提供

5. スポーツ・レクリエーション活動等への協力・支援

障がい者団体等が運動の機会づくりや交流を目的に開催する事業を支援するとともにボランティアの運営協力について調整をしました。

(1) 第32回「舞鶴市身体障害者交流運動会」

身体障害者団体連合会が主催する障害者交流運動会の運営にボランティアセンターから95名のボランティアが協力しました。

・実施状況 6月25日 文化公園体育館 参加者 214名

☆ 助成額 70,000円（共同募金配分金）

(2) 第43回「福祉スポーツの集い」

ボランティアセンターから31名のボランティアが運営に協力しました。

・実施状況 10月24日 文化公園体育館 参加者 180名

☆ 助成額 30,000円（共同募金配分金）

(3) 第36回「舞鶴市ふれあいレクリエーション」

ボランティアセンターから13名のボランティアが運営に協力しました。

・実施状況 11月15日 東体育館 参加者 194名

基本目標 3

地域における福祉人材の育成

「人づくり」

1. 地域支えあいサポーターの養成

(1) 地域支えあいサポーター養成講座

新たにサポーターを養成するため、「みんなにやさしい地域づくりセミナー」を開催し、新たに8名に登録いただきました。

- ・実施状況 1月20日 中総合会館 参加者 35名
- ・内 容 「講義と演習で学ぶ対人援助のコミュニケーションの基礎」
関西大学人間健康学部 教授 所 めぐみ 氏

☆ 事業費 68,317円 (ふれあいのまちづくり事業)

(2) 地域支えあいサポーター研修交流会 (再掲)

サポーターを対象とした視察研修として、「きょうと地域福祉活動実践交流会in乙訓」に参加しました。

- ・実施状況 2月17日 長岡京市 参加者31名

2. 青少年に対する福祉学習の機会づくり

(1) 社会福祉体験学習

中学生・高校生を対象に夏期休業中に7つの福祉施設（高齢者施設5、障害者施設2）で施設利用者と交流し、施設職員の仕事を学ぶことで福祉への理解を深め、福祉職への関心を高めることを目的に実施しました。

- ・参加者 中学生 9名、高校生 12名

☆ 事業費 59,322円 (ふれあいのまちづくり事業)

(2) 福祉教育推進校助成事業 (別表P22)

小・中学校で行われる福祉教育活動に助成しました。

- ・実施状況 8小学校、1中学校 延べ16事業

☆ 事業費 233,048円 (共同募金配分金)

(3) 舞鶴YMCA国際福祉専門学校職場体験

2名の学生を受け入れ、社会福祉協議会の事業等を説明しました。

(4) 京都府北部福祉人材確保定着プロジェクトフィールドワーク事業

京都府立大学の学生3名を受け入れ、地域福祉についての講義やサロン活動現場体験を行いました。

3. 福祉に対する理解を深める活動

(1) 福祉施設と地域との交流事業

社会福祉施設が地域住民を交え実施する事業に助成しました。

- ・実施状況 9施設（高齢者施設6、障害者施設3）

☆ 助成額 270,000円（共同募金配分金）

(2) 第35回「障害者ふれあい行動デー」

12月3日から9日の障害者週間の啓発活動に助成、協力しました。

① 啓発集会

障害者施設利用者や障害者団体会員のステージ発表、舞鶴警察署 生活

安全係の講演会を実施

- ・実施状況 12月5日 中総合会館 参加者 137名

② 啓発活動

ショッピングセンターでのチラシ配布や横断幕・のぼり等の掲出

☆ 助成額 50,000円（共同募金配分金）

(3) 舞鶴市社会福祉大会

市内の社会福祉関係者の功績を表彰ならびに感謝の意を表するとともに、福祉の増進を図るため、市と共催で社会福祉大会を開催しました。

- ##### ① 実施状況
- 1月27日 市政記念館 参加者 120名

② 受賞者等の状況

- ・市長表彰（28個人）
- ・会長表彰（41個人、1団体）
- ・社協感謝（1団体）

- ##### ③ 成年後見制度啓発講演会
- 参加者 100名

☆ 事業費 105,164円（共同募金配分金）

(4) 京都府社会福祉大会

市内の受賞者とともに大会に参加しました。

- ##### ① 実施状況
- 9月5日 京都テルサ 参加者 20名

② 受賞者の状況

- ・知事表彰（7個人、1団体）
- ・府社会福祉協議会長表彰（22個人、2団体）
- ・京都府共同募金会長表彰（1個人、8団体）

基本目標 4

ボランティア・市民活動の活性化

「ボランティアセンターの充実」

1. ボランティア活動への支援

(1) センター登録状況

- | | | |
|--------|--------|---------------|
| ① 個人 | 11名 | (28年度 11名) |
| ② 団体 | 73グループ | (28年度 76グループ) |
| ③ 登録者数 | 1,182名 | (28年度 1,229名) |

(2) ボランティア活動の支援

① 活動助成金

ボランティアセンター登録の13グループに事業助成しました。

☆ 助成額 195,400円(ふれあいのまちづくり事業)

② 活動機材等の提供

活動に必要な視聴覚機材等を貸し出しました。

- ・プロジェクター 6件
- ・スクリーン 6件
- ・スピーカー 6件
- ・OHP 1件
- ・DVDデッキ 2件
- ・レクリエーション機材 65件

☆ 貸出料収入 27,700円(法人運営事業)

2. ボランティアセンター事業の実施

(1) センター運営委員会、各部会の開催状況

- ・運営委員会 5回
- ・部会(調査・広報部会 4回、交流部会 5回、研修部会 5回)

(2) 福祉施設に綿布を贈る活動

清拭用の布を集め、延べ17の入所施設に提供しました。

- ・集まった点数 6月：1,743点、11月：1,557点
- ・協力団体・個人 6月：30名、11月：32名

(3) 第28回ふれあいバザー

ボランティア同士の交流と活動資金の確保を目的にバザーを開催しました。

・実施状況	8月27日	中総合会館	来場者数約300名
・協力物品		1,200点	
・売上総額		286,030円	
☆ 純利益		191,066円	(ボランティア基金へ繰り入れ)

(4) ボランティアセンターだより

センターの情報発信のため、3回(延べ6,000部)発行しました。

☆ 事業費 110,066円 (ふれあいのまちづくり事業)

(5) まいづるボランティアだより

市民のボランティア活動への参加を促すことを目的に1回(6,000部)発行しました。

☆ 事業費 72,424円 (ふれあいのまちづくり事業)

(6) 他市のボランティアとの交流研修

向日市ボランティアセンターから32名の視察研修を受け入れ、交流・意見交換を実施しました。

3. ボランティア研修

(1) ボランティア活動をすすめる集い

新たにボランティア活動に参加する方を増やすために開催しました。

- ① 実施状況 9月24日 平野屋商店街他 参加者 29名
 - ② テーマ 「Xにチャレンジ～見つける・楽しむ・まち歩き～」
 - ③ 講演 「市民活動の紹介」
講師 KOKIN 代表 大滝 雄介 氏
 - ④ 実践 平野屋商店街を中心にまち歩きを実施
- ☆ 事業費 64,500円 (ふれあいのまちづくり事業)

基本目標 5

地域生活を支える活動の展開

「直接支援」

1. 福祉サービス利用援助事業の実施状況

在宅の認知症、精神・知的障がい等の判断能力が不十分な方の日常的な金銭管理等を支援しました。

☆ 利用料収入 3,122,550 円(福祉サービス利用援助事業)

(1) 契約件数 (平成30年3月末現在)

・認知症	32件	(28年度	29件)
・知的障がい	26件	(28年度	19件)
・精神障がい	16件	(28年度	12件)
・その他	1件	(28年度	1件)
合計	75件	(28年度	61件)

(2) 事業実施状況 (平成30年3月末現在)

・新規契約件数	24件	(28年度	15件)
・解約・終了件数	10件	(28年度	6件)
・ケース会議参加数	72回	(28年度	55回)
・相談・連絡調整件数	6,222件	(28年度	5,892件)

(3) 生活支援員の登録状況

・生活支援員登録者数	35名	(男4名、女29名)
・生活支援員雇用者数	27名	(男3名、女24名)

2. 舞鶴市成年後見支援センター事業

新たに市から受託した成年後見支援センターを5月1日に開設し、成年後見制度に関する相談・利用支援、制度の普及・啓発活動、法人後見に関する調査・研究等を行いました。

(1) 相談支援の状況

- ① 相談実件数 58件
 - ・認知症 40件、知的障がい 5件、精神障がい 10件、その他 3件
- ② 相談延件数 114件
 - ・新規 58件、再来 56件
 - ・来所 48件、電話 40件、アウトリーチ（訪問） 26件

(2) 相談会・会議等への参加

- ① 舞鶴市権利擁護相談への参加 11件
- ② 法人後見先進地社協視察研修（長浜市、米原市社会福祉協議会）

(3) 広報・啓発活動

- ① 地域包括支援センター全体会議 (50名)
- ② まいづる（共同）作業所「保護者会」研修会 (26名)
- ③ 障害者生活相談支援センター全体会議 (15名)
- ④ FMまいづるななこちゃったラジオ出演
- ⑤ 認知症家族交流会 (11名)
- ⑥ 民生児童委員連盟 中堅リーダー研修事後学習会 (48名)
- ⑦ 福祉サービス利用援助事業 生活支援員 研修交流会 (25名)

(4) 成年後見制度講演会

舞鶴市社会福祉大会において制度の啓発のため、講演会を開催しました。

- ・実施状況 1月27日 参加者 100名
- ・講義 「成年後見制度とは」
～手続きから制度利用の実際について～
講師 行政書士櫻井・間島事務所
行政書士 櫻井 寛 氏

(5) 舞鶴市成年後見支援センター運営委員会の開催

- 第1回運営委員会（5月22日）
 - ・参加者 15名（委員：10名、市：2名、社協：3名）
 - ・内容 委員の委嘱、センターの業務内容について等
- 第2回運営委員会（3月28日）
 - ・参加者 16名（委員：10名、市：3名、社協：3名）
 - ・内容 活動状況および先進地視察についての報告等

3. 舞鶴子ども発達支援施設さくらんぼ園の運営

一人ひとりに個別支援計画を作成し、個々の発達状況に則して適切な支援内容を協議・検討し療育に取り組むとともに、保護者のニーズに基づく相談や支援についても丁寧に取り組みました。

☆ 事業収入 33,323,770円(児童発達支援事業)

(1) 取り組み内容

- ① 療育
就学前の児童に対するマンツーマンの療育及び低年齢児童を対象とした親子療育（週1回 2時間を基本）
- ② 保護者支援
 - ・母親教室 年5週
 - ・保護者学習会 年2回

- ・先輩保護者との交流会 年2回
- ・個人懇談 年2回（希望保護者を対象に臨床発達心理士が専門的な相談対応）
- ③ 相談支援事業 「児童支援利用計画」の作成とモニタリング
- ④ 並行通園先幼稚園・保育所との連携（公開療育、訪問、見学受け入れ等）
- ⑤ 就学先学校との連携（就学児童に係る移行支援シートの作成、就学前
 - ・後連絡会、保護者の学校見学）

（2）利用状況

① 児童発達支援事業利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人員	53	70	71	72	71	71	72	73	82	83	83	82	883
延べ回数	182	245	268	254	188	225	253	299	263	255	263	238	2,933
(28年度)	160	195	240	195	180	186	228	248	207	231	253	229	2,552

② 相談支援事業利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用人員	27	14	11	15	14	24	15	16	13	13	17	19	198
(28年度)	23	13	13	14	9	11	17	16	18	15	16	13	178

4. ふれあい福祉センター心配ごと相談

常設相談窓口を開設し市民からの様々な相談に対応しました。

- ・開設日数 244日
- ・相談件数 95件

5. 生活福祉資金等貸付事業

生活困窮者を対象に、京都府社会福祉協議会からの受託事業としての貸し付けならびに舞鶴市社会福祉協議会独自の貸し付けを行いました。

（1）生活福祉資金貸付事業（総貸付額 7,202,000円）

資金の種類	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
総合支援資金	6件	4件	5件	0件	0件
教育支援資金	16件	23件	14件	19件	13件
福祉資金	7件	5件	7件	5件	6件
緊急小口資金	41件	15件	9件	6件	9件

（2）応急援護資金（市社協独自 限度額 20,000円）

資金の種類	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
応急援護資金	102件	107件	113件	86件	81件
金額(千円)	1,923	2,110	2,188	1,670	1,481

6. 介護保険等事業

365日型で高齢者ならびに障がい者への日常生活支援、身体介護のヘルパー派遣を行うとともにケアマネージャによる介護プランの作成を行いました。

(1) 訪問介護事業

訪問介護・介護予防サービス（総合支援事業含む）実績
（年間延べ利用者数、延べ訪問回数）

年度	実績	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
29年度	利用者数	102	134	112	102	68	32	67	617
	訪問回数	541	988	1,064	1,135	2,741	677	1,977	9,123
28年度	利用者数	75	149	57	124	63	49	69	586
	訪問回数	411	1,046	524	1,131	2,072	1,792	2,285	9,261
27年度	利用者数	56	107	67	109	77	49	74	539
	訪問回数	321	705	686	1,407	1,609	2,390	2,619	9,737
26年度	利用者数	40	104	67	148	64	66	82	571
	訪問回数	214	708	589	1,874	1,222	1,700	3,122	9,429
25年度	利用者数	49	149	66	142	77	38	54	575
	訪問回数	263	1,036	1,006	1,609	2,257	847	1,745	8,763

☆ 事業収入 28,396,090円（訪問介護事業）

(2) 障害者居宅介護事業

居宅介護サービス（障害）実績
（年間延べ利用者数、延べ訪問回数）

年度	実績	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	未設定	合計
29年度	利用者数	36	60	103	48	24	74	0	273
	訪問回数	89	497	1,059	452	344	2,030	0	4,471
28年度	利用者数	24	50	103	55	24	72	0	283
	訪問回数	63	244	1,681	559	299	1,541	0	4,387
27年度	利用者数	31	33	97	61	17	72	0	299
	訪問回数	147	115	1,351	957	82	1,532	0	4,184
26年度	利用者数	26	57	91	32	2	96	1	305
	訪問回数	147	665	1,917	793	21	1,572	3	5,118
25年度	利用者数	21	45	105	22	0	81	1	275
	訪問回数	135	549	1,917	179	0	2,107	3	4,890

☆ 事業収入 20,894,730円（障害者居宅介護事業）

(3) 居宅介護支援事業

支援実績(29年度は10月末まで、他の年度は年間累計の件数)

	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
29年度	53	65	12	25	5	160
28年度	50	114	37	51	0	252
27年度	64	113	40	66	3	286
26年度	64	113	68	51	14	330
25年度	84	113	68	51	14	330

☆ 事業収入 1,862,380円 (居宅介護支援)

7. 大人用紙おむつ購入割引券発行事業

大人用紙おむつ利用者で割引券を希望される方に、民生児童委員を通じて、舞鶴薬業会加盟店で使用できる割引券を配付しました。

- ・利用者数 900名
- ・利用枚数 16,663枚 (200円/枚の割引)

☆ 事業費 3,379,686円 (共同募金配分金)

8. 介護機器等貸出事業

介護を要する方や福祉教育活動に介護機器等の貸出しを行うとともに車イスのまま乗車できる福祉車両の貸出しを行いました。

(1) 介護機器の貸出し

- ・車椅子 119件
- ・吸引器 4件
- ・杖 1件
- ・スロープ 4件

☆ 貸出料収入 18,900円 (法人運営事業)

(2) 福祉車両の貸出し

- ・利用件数 185件
- ・走行距離 7,827km

☆ 事業費 494,835円 (共同募金配分金)

9. 当事者を支える活動

当事者団体や当事者支援団体の実施する事業に助成金を交付するとともに、事業協力を行いました。

(1) 当事者団体等の活動支援

当事者4団体が実施する延べ8事業に助成金を交付するなど支援しました。

- ① 舞鶴市身体障害者団体連合会 (11/11福祉大会、機関紙の発行)
 - ② 舞鶴支援学校PTA (12/3ウインターコンサートの開催)
 - ③ 舞鶴市障害児育成会 (12/9冬の親子行事の開催)
 - ④ 舞鶴市母子福祉会 (7/2一人親家庭バス遠足ほか3事業)
- ☆ 助成額 410,000円 (共同募金配分金)

(2) 当事者を支援する団体等への活動支援

当事者を支援する5団体に事業助成金を交付するなど支援しました。

- ① 舞鶴子ども育成支援協会 (6/17少年の主張大会の開催)
 - ② 舞鶴地区保護司会 (6/30社会を明るくする運動の開催)
 - ③ 東・西更生保護女性会 (非行防止等啓発活動、広報紙の発行)
 - ④ 聖母の小さな学校 (不登校児童生徒の芸術・スポーツ活動)
- ☆ 助成額 209,390円 (共同募金配分金)

10. 福祉有償運送サービス

車イス利用者の通院等の移動支援をボランティアの協力により行いました。

- ・ 運転協力者 8名
- ・ 利用会員 24名
- ・ 利用件数 延べ 443件
- ・ 乗車距離 2,408 km
- ・ 総走行距離 6,721 km

☆ 事業費 604,688円 (福祉送迎サービス事業)

基本目標 6

総合的な組織基盤の整備

「財源確保と連携」

1. 法人運営

社会福祉法人改革に対応するため、役員に関する規程の改正を行うとともに適正な法人運営に努めました。

- ・ 正副会長会 2回(28年度 4回)
- ・ 理事会 3回(28年度 5回)
- ・ 評議員会 2回(28年度 3回)
- ・ 評議員選任・解任委員会 1回(28年度 1回)

2. 安定的な財源の確保

市民に対し社会福祉協議会活動を理解いただき会費納入に協力いただくための広報活動を行うなど、自主財源の確保に努めました。

(1) 会費の納入 総額 8,780,900円 (法人運営事業)

会費の種類	金額	件数等
一般会費 (1世帯 200円)	5,409,400円	27,047世帯
賛助会費 (1,000円以上)	2,512,000円	2,230件
特別会費 (3,000円以上)	553,000円	170件
団体会費 (福祉関係団体等)	90,000円	6団体
施設会費 (社会福祉施設)	216,500円	30施設

(2) 寄付の受入 1,140,826円 (22件) (法人運営事業)

3. 人材育成及び研修体制の確立

人材育成及び研修体制づくりに取り組むとともに、きょうと福祉人材育成認証制度に係る「京都介護・福祉サービス第三者評価」を介護保険部署において受診しました。

4. 赤い羽根共同募金、歳末友愛運動募金の状況

舞鶴市共同募金会事務局として、共同募金運動の推進に取り組みました。

(1) 赤い羽根共同募金

	29年度	28年度
実績額	10,023,545円	10,569,109円
目標額	10,570,000円	10,450,000円
達成率	94.8%	101.1%

・街頭募金活動

らぼーる、舞鶴港とれとれセンター	10月1日	参加者延べ40名
赤れんがフェスタ（募金運動70回記念事業）	10月21日	参加者10名
まいてフェスタ会場（中総合会館）	10月29日	参加者10名

（2）歳末友愛運動募金活動

	29年度	28年度
実績額	4,756,510円	5,023,858円
目標額	5,100,000円	5,100,000円
達成率	93.3%	98.5%

・使途内訳

内 容	世帯数等	金 額
地域要援護者世帯への配分	86世帯※	910,000円
在宅障がい児への配分	197名	1,970,000円
歳末にかかるボランティア活動支援	10グループ	177,696円
要介護者への紙おむつ割引券配付	1,140名	1,192,800円
障害者団体、施設利用者支援	6団体・7施設	620,000円

※ 台風21号被災世帯43世帯含む

5. 関係機関・団体への協力

行政等の関係機関からの依頼にもとづき、関係会議に参加・協力し、連携を深めました。

- ・難病対策地域協議会（中丹東保健所）
- ・中丹圏域障害者自立支援協議会（中丹東保健所）
- ・京都府少子化対策中丹地域府民会議（中丹東保健所）
- ・舞鶴市長寿社会プラン推進会議（高齢者支援課）
- ・舞鶴市認知症医療連携実務担当者会議（高齢者支援課）
- ・舞鶴市障害者施策推進協議会（障害福祉・国民年金課）
- ・舞鶴市身体障害者福祉センター運営委員会（障害福祉・国民年金課）
- ・舞鶴市子ども・若者会議（子ども支援課）
- ・舞鶴市民生委員推薦会（福祉企画課）
- ・舞鶴犯罪被害者支援連絡協議会（舞鶴警察署）
- ・認知症疾患医療連携協議会（舞鶴医療センター）